

平成20年度局配分枠予算について

市 会 事 務 局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

議会費予算については、平成16年度から導入された戦略的予算編成システムの下、平成19年度までの4年間で累計1億円を超える削減を行った結果、非常に硬直度の高い予算となっている。

こうした中で、平成20年度予算編成に当たっては、更に徹底的な事務経費の見直しを行い、改選後2年目に伴う議員改選経費等の臨時減のほか、局裁量枠予算の8,000千円を削減するとともに、議会運営に支障が出ないように必要経費の確保に努めた。

こうした厳しい財政状況の中ではあるが、より開かれた議会運営の推進を図っていく観点から、本会議について、現在実施している直接傍聴、また、代表質問・質疑のテレビ中継やインターネットでの録画放映に加えて、市民の視聴機会を拡大するため、新規事業として「インターネット動画配信 本会議生中継等の実施」の予算を計上した。

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

【当初予算計上】

インターネット動画配信（本会議生中継等の実施） 169千円